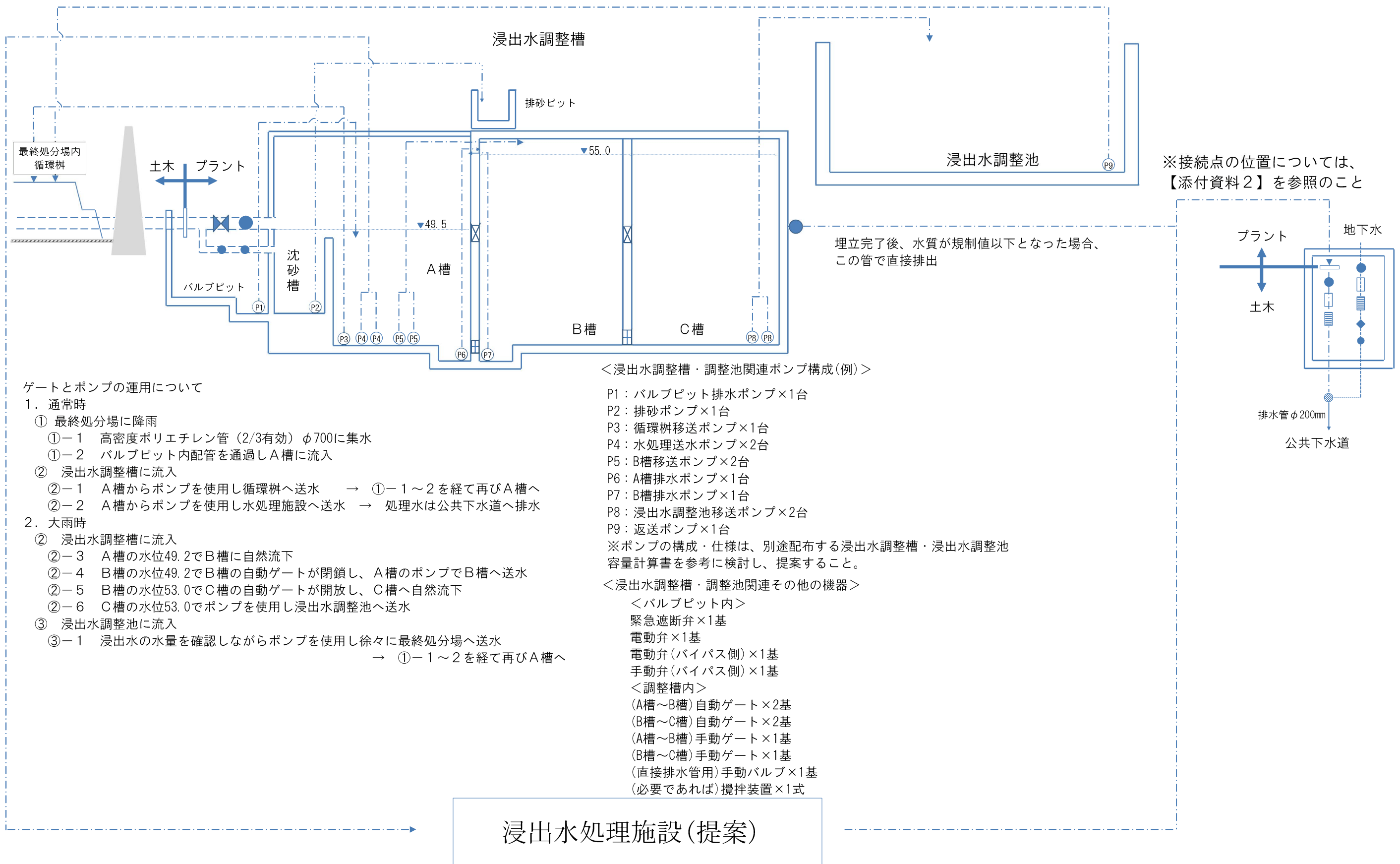


浸出水処理施設建設工事の施工範囲について

最終処分場建設工事と浸出水処理施設建設工事の責任分界点は、入口はバルブピット内のフランジ部、出口は放流水接続点のフランジ部となる。
 バルブピット内フランジ部からの配管及びバルブ、浸出水調整槽・浸出水調整池内の設備、及び各設備への配管は全て浸出水処理施設建設工事の対象となる。



ゲートとポンプの運用について

1. 通常時
 - ① 最終処分場に降雨
 - ①-1 高密度ポリエチレン管 (2/3有効) φ700に集水
 - ①-2 バルブピット内配管を通過しA槽に流入
 - ② 浸出水調整槽に流入
 - ②-1 A槽からポンプを使用し循環槽へ送水 → ①-1～2を経て再びA槽へ
 - ②-2 A槽からポンプを使用し水処理施設へ送水 → 処理水は公共下水道へ排水
2. 大雨時
 - ② 浸出水調整槽に流入
 - ②-3 A槽の水位49.2でB槽に自然流下
 - ②-4 B槽の水位49.2でB槽の自動ゲートが閉鎖し、A槽のポンプでB槽へ送水
 - ②-5 B槽の水位53.0でC槽の自動ゲートが開放し、C槽へ自然流下
 - ②-6 C槽の水位53.0でポンプを使用し浸出水調整池へ送水
 - ③ 浸出水調整池に流入
 - ③-1 浸出水の水量を確認しながらポンプを使用し徐々に最終処分場へ送水 → ①-1～2を経て再びA槽へ

＜浸出水調整槽・調整池関連ポンプ構成(例)＞

- P1：バルブピット排水ポンプ×1台
 - P2：排砂ポンプ×1台
 - P3：循環槽移送ポンプ×1台
 - P4：水処理送水ポンプ×2台
 - P5：B槽移送ポンプ×2台
 - P6：A槽排水ポンプ×1台
 - P7：B槽排水ポンプ×1台
 - P8：浸出水調整池移送ポンプ×2台
 - P9：返送ポンプ×1台
- ※ポンプの構成・仕様は、別途配布する浸出水調整槽・浸出水調整池容量計算書を参考に検討し、提案すること。

＜浸出水調整槽・調整池関連その他の機器＞

- ＜バルブピット内＞
 - 緊急遮断弁×1基
 - 電動弁×1基
 - 電動弁(バイパス側)×1基
 - 手動弁(バイパス側)×1基
- ＜調整槽内＞
 - (A槽～B槽)自動ゲート×2基
 - (B槽～C槽)自動ゲート×2基
 - (A槽～B槽)手動ゲート×1基
 - (B槽～C槽)手動ゲート×1基
 - (直接排水管用)手動バルブ×1基
 - (必要であれば)攪拌装置×1式

浸出水処理施設(提案)